

日程	活動
2月26日(日)	海外からの参加者盛岡入り。
2月27日(月)	岩大生集合。オリエンテーション。地震と防災に関する体験学習。岩手の歴史、文化、生活について学ぶ。(宿泊地: 岩手山青少年交流の家)
2月28日(火)	岩手大学教員、行政担当者、地域からのゲストによる震災の影響と復興についての講義。釜石地区の学校等訪問の準備。(宿泊地: 同上)
2月29日(水)	釜石地区の被災地訪問。学校等で交流事業実施。(宿泊地: 遠野)
3月1日(木)	釜石地区の被災地訪問。陸前高田地区の被災地視察。(宿泊地: 同上)
3月2日(金)	まとめ
3月3日(土)	海外からの参加者帰国。

## 国際研修「絆」 in Iwate

### 参加者募集のお知らせ

この国際研修では、このプログラムに参加するために来日する、海外協定大学からの参加者と寝食を共にしながら、東日本大震災がどのような影響を及ぼしたのか、復興支援がどのように行われているのかなどについて学びます。その学びを踏まえて、実際に被災地を訪問し、海外協定校の学生と一緒に釜石の小中学生との交流活動を行います。国際交流に関心のある学生、復興支援活動に協力したい学生はぜひ参加してください。

参加募集人数: 12名(申し込み多数の場合には、海外からの参加者の男女比、学部バランスなどを勘案して選考します。)

参加資格: 岩手大学の学部生、大学院生(留学生も参加可能)

参加費: 8,000円(青少年交流の家と遠野での食費)

使用言語: 日本語と英語(英語のレベルは問いませんが、英語でもコミュニケーションを図ろうとする意欲が必要です。)

申し込み用紙提出先: 国際課

### この国際研修の特徴

- 世界各国から集まる協定大学の学生たち12名と約一週間寝食を共にすることで、友達の輪が広がります。研修終了後もfacebookなどで交流を続けて行くことができるでしょう。
- 日本語と英語が同時に聞こえてくる環境にすることで、英語の苦手意識が薄れます。
- 被災地の状況を再確認できます。
- 国を超えた学生同士が協働する経験を積むという滅多にできない体験ができます。
- 復興支援に自分にもできることで直接関わる事ができます。被災した児童生徒に「心にほんわかプレゼント」を贈る事ができます。
- 専門家による講義や、被災地域で復興支援に携わっている人たちからの生の声を聞く事が大きな学びにつながります。

締切延長しました: 2012年1月18日(水)

申し込み用紙は学生センターB棟1階の国際課に置いてあります。